



TM©Rugby World Cup
Limited 2015

ラグビーイヤー

今、ラグビーが熱い！

【問】スポーツツーリズム推進室

☎603-8009



「ラグビーワールドカップ2019™」釜石で開催

9月25日(水)14時15分から
フィジー v ウルグアイ

10月13日(日)12時15分から
ナミビア v カナダ

※vとは「対」の意味



震災復興の象徴として建設された
「釜石鶴住居復興スタジアム」

15人制ラグビー世界一を決めるラグビーワールドカップ2019™（以下、RWC2019）が開催されます。1987年の第1回大会から数え、今回の日本開催で9回目。9月20日(金)から44日間行われるこの大会は、夏季オリンピック、サッカーのFIFAワールドカップと並ぶ世界3大スポーツイベントといわれています。これまではラグビー強豪国（地域）で開催されていましたが、今回は初めてアジアでの開催となります。そして、盛岡市が公認チームキャンプ地となっているナミビア代表と、本市とゆかりの深いカナダ代表が、釜石市で激突！ 両代表チームの魅力や観戦ポイントなどを紹介します。

初勝利へ！ ナミビア代表（愛称 ウェルウィッチアス）

概要：学業や仕事とラグビーを両立させるアマチュアの選手が多いチーム。アフリカ大陸では南アフリカ共和国に次いで2番目の実力を誇ります。

特徴：走力のある選手が多く、相手をかく乱し、フィールドを広く使うラグビーが得意。また、粘り強く闘志あふれるプレーが持ち味です。

世界ランキング：23位（5月時点）
ラグビーワールドカップ（以下、RWC）での戦歴：
RWCには1999年大会から今大会まで6連続出場。前回大会優勝のニュージーランドとの一戦では、ひたむきなタックルを繰り返し、1トライを奪って注目を集めました。アフリカの強豪としてRWC初勝利を目指します。

RWC通算成績：0勝19敗



面積	総計82万5418平方キロメートル
人口	約253万人
首都	ウィントフック
公用語	英語



盛岡は、ナミビア代表の
公認チームキャンプ地！

ナミビアは1990年に、南アフリカによる統治から独立した国です。海岸沿いに広がるナミブ砂漠は世界で最も古く、最も美しい砂漠といわれ、世界遺産にも登録されています。ナミビアの国名もナミブ砂漠に由来しています。

チームの愛称「ウェルウィッチアス」は、ナミブ砂漠にしか生息していない、1000年以上生きるという珍しい植物の名から付けられました。

対戦チーム

トライへ邁進！ カナダ代表（愛称 メイプルリーフス）



概要：第1回大会から9大会連続出場する経験豊富なチーム。
特徴：体の大きいフォワードとパワープレーが特徴。7人制ラグビーでも活躍する選手を軸に、走力を生かしたラグビーで勝負します。
世界ランキング：21位（5月時点）
RWCでの戦歴：大会での最高成績は1991大会のベスト8
通算成績：7勝20敗2分

まとめ知識

ノーサイドの精神

ラグビーは、激しいボールの奪い合い、激しい体のぶつかり合いから「グラウンド上の格闘技」といわれますが、ノーサイド（試合終了）の笛が鳴れば、**敵味方関係なく、お互いを称え合います。**これは観客も同じで、敵味方の区別なく観戦し、良いプレーには相手チームにも拍手、賞賛を送ります。



One For All, All For One

ラグビーは、**15人全員**で一つのボールをつなぎ、トライするためスクラムやパスなど、それぞれの役割を全力で果たします。一人一人が**チームの勝利**のために、全力で挑みます。

パブリックビューイング

盛岡から声援を送ろう！

盛岡市で公認チームキャンプを行うナミビアと、東京2020のホストタウン相手国であるカナダが釜石で対戦する試合を大画面で観戦しませんか。入場は無料。みんなで一緒に盛り上がりましょう！

【日時】10月13日(日)12時15分から 【場所】盛岡駅前滝の広場

手に汗握る一戦！
ナミビア v カナダ

知ってる？
15人制と7人制の違い

15人制ラグビーの観戦のポイント！

人数が多く、その分接触プレーが多いのが15人制の特徴。見どころは、何と言っても、タックルとスクラムです！ 屈強な選手たちがぶつかり合う瞬間は迫力満点で、会場では、骨や筋肉がぶつかり合う音も聞こえるほどです。

7人制ラグビーの観戦のポイント！

7人制ラグビーはオリンピックの採用競技。15人制と同じフィールドを少ない人数でカバーするため、ボールが大きく動き、スピードや俊敏性、テクニックが勝敗の鍵となります。トライシーンも多く、エキサイティングで流れるようなプレーが見どころです。

試合形式の違い

内容	15人制	7人制
グラウンドの広さ	100m×70m	100m×70m
スクラムの人数	8人	3人
試合時間	40分ハーフ	7分ハーフ
ハーフタイム	15分以内	2分以内

東京2020オリンピックに先駆けて

ラグビーカナダセブンズが盛岡にやってくる！

カナダのホストタウンである盛岡で、カナダ女子セブンズ代表チームが9月に合宿をします。2016年リオオリンピックでは3位に輝いた女子セブンズ。東京オリンピックでもメダルの獲得が期待される強豪チームです。



©Mike Lee KLC Photo

■日本代表との合同合宿

カナダ女子セブンズの事前キャンプに合わせて、女子日本代表候補（JAPAN SDS）が合同合宿をします。
【期日】9月2日(月)～8日(日)※公開練習の予定あり

■エキシビションマッチ

カナダ女子セブンズ対JAPAN SDS
【期日】9月7日(土)
【場所】いわぎんスタジアム（永井8）
【申し込み】当日会場へどうぞ

ラグビーカナダセブンズ女子マネージャー ニコール・クラウリーさん

4月に訪問した際、練習会場の素晴らしいコンディションはもちろん、石割桜や盛岡城跡公園など、まち全体が桜で彩られた景色に感激しました。キャンプ地にして良かったと実感しています。

今回はオリンピックに向けた非常に重要なキャンプです。市民の皆さんの歓迎とサポートが、選手にとって大きな力になります。世界トップレベルのゲームをお見せしますよ！



市長コラム

盛岡市長 谷藤 裕明

ナミビア代表とラグビーカナダ女子セブンズの来盛が待ち遠しいですね。選手の皆さんには、勝利を目指して、充実した合宿を送ってもらおうと共に、盛岡の自然、歴史、文化などの魅力を感じてほしいと思います。

10月13日には釜石でナミビアとカナダの対戦があり、白熱した試合が期待されます。市民の皆さんも、試合会場のほか、パブリックビューイング会場などで両チームへ精一杯の応援を送りましょう！